

2019年1月15日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

ICU に入室する重症患者の退院時の身体機能が退院時サルコペニアの有無に影響を与える因子の検討

2. 研究責任者

海南病院 リハビリテーション科 西村 将吾

3. 研究の概要

ICU 入室患者に発生する筋力低下は ICU 退室後の日常生活動作に悪影響を及ぼすとされている。さらに高齢者における加齢性の筋力及び筋量の減少(サルコペニア)の有無は要介護状態に至る重要な因子とされている。今回、ICU 退室時の身体機能と、退室時のどの因子が退院時のサルコペニアの有無に影響するかを検討する。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

2018年11月～2019年9月までに当院ICUに入室した患者のうち、理学療法が施行された患者

②使用する試料等：カルテ情報

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連海南病院 リハビリテーション科 西村 将吾

電話：0567-65-2511(代表)